

群馬県吾妻郡 高山村教育委員会

小・中学生が英語を実践的に使う場を地域や学校と連携して提供

▶小学生対象の「どうよう英語クラブ」では、ゲームなど、みんなで楽しみながら英語を使う場を設ける。写真は、絵カードを持つ人に、他の人たちが英語でヒントを出し、絵カードを持つ人がカードに何が描かれているかを当てるゲームを行っているところ。



「どうよう英語クラブ」の概要（2023年度）

| | |
|-----|-----------------------------------------------------------------|
| 目標 | 身近な言葉を英語で表現したり、体験的な活動をした中で、子どもが友だちとのかわりを大切にしながら英語に親しもうとする態度を育てる |
| 対象 | 小学1～6年生（2023年度は、129人中24人が参加） |
| 実施日 | 月1回（全12回）土曜日（9時00分～10時30分） |



◀「中学生英語塾」では、村に住む外国人を招いた交流活動を行っている。授業以外で外国人と話す場を設け、実践的な英語力を養う。この日は、村に臨時任用されたウクライナ人の職員と中学生が交流した。

「中学生英語塾」の概要（2023年度）

| | |
|-----|-------------------------------------------------------------------------|
| 目標 | 外国の文化や風習に触れながら簡単な英会話を学ぶことを通じて、英語をより身近に感じ、海外派遣事業に積極的に取り組む姿勢を育てる |
| 対象 | 中学1・2年生（2023年度は、中学2・3年生で海外派遣事業を実施予定のため、4～7月は中学2・3年生、9月以降は中学1・2年生を対象とする） |
| 実施日 | 月1回程度（全14回） 月曜日の放課後（15時00分～16時00分） |

教育の重点施策に国際感覚を備えた人材育成を掲げる群馬県吾妻郡高山村では、2000年から、中学2年生の希望者全員が、夏季休業中にオーストラリアにホームステイをする海外派遣事業を実施している。2014年には、英語に長けた地域人材の協力を得て、海外派遣の準備講座を開始。現在、小学生対象の「どうよう英語クラブ」、中学1・2年生対象の「中学生英語塾」、英語の資格・検定試験に向けた小・中学生対象の「チャレンジ塾」を開設している。

それらの取り組みを高山村教育委員会（以下、村教委）とともに主導するのが、英語指導の講師を兼任する地域学校協働活動推進員だ。地域のネットワークを生かして、ボランティアの講師を集めたり、地域の留学生との交流活動を企画・運営したりしている。中学校の英語科教員やALTとSNSのグループをつくり、授業での学習内容を共有して、塾やクラブの活動に生かすなど、学校と地域をつなぐ役割も果たしている。山口廣教育長は、「学校教育と社会

教育の両面から英語教育の充実を図っています」と述べる。

小・中学生対象の講座は、多様な人や文化にかかわりながら英語に親しみ、間違いを恐れずに英語を使うことを重視する。授業で学習したばかりの表現や文法を用いてアウトプットする活動を取り入れるなど、学習内容の定着を図るとともに、授業の大切さも実感できるようにしている。中学2年生の前半は、日常会話のロールプレイングをしたり、自分や日本について英語で紹介したりする活動を重点的に行い、オーストラリアでのホームステイがより豊かな体験になるよう、生徒を支援している。

村教委教育課の鳥塚嘉紀社会教育主事は、「地域の大人から教わることで、英語を身近に感じるようになるとともに、様々な人とのつながりが生まれています。英語教育を通じて郷土愛を育む活動を充実させて、将来的に様々な形で地域に貢献してくれる人材に育ってほしいことを願っています」と、今後の展望を語る。



教育長
山口 廣
やまぐち・ひろし

教育課社会教育主事
鳥塚嘉紀
とりづか・ひろき



高山村概要

人口 約3,300人 面積 64.18km²
 村立学校数 小学校1校、中学校1校
 児童生徒数 小学校129人、
 中学校76人
 教員数 42人（小・中計）
 電話 0279-63-3046（教育委員会）

Web VIEWnext ONLINE

地域の人材が活躍する英語教育を、ウェブサイトで具体的に紹介。右記の2次元コードからアクセスできます。

